

---

# 新型コロナウイルス感染症にかかる 県内の感染動向等について

---

対象期間 5月24日～5月30日

6月1日 健康医療福祉部感染症対策課

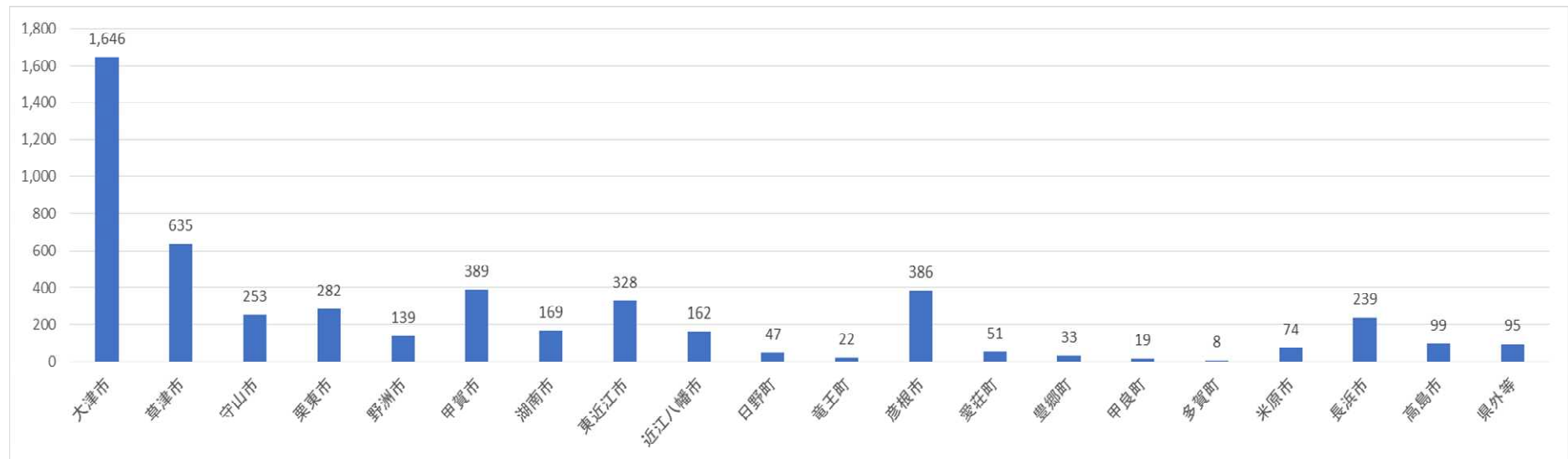


# 1、県内の感染状況について

## 1) 県内の陽性者発生状況

	新規感染者数
今週の報告数(5/24~5/30)	284人
累計(5/30時点)	5076人

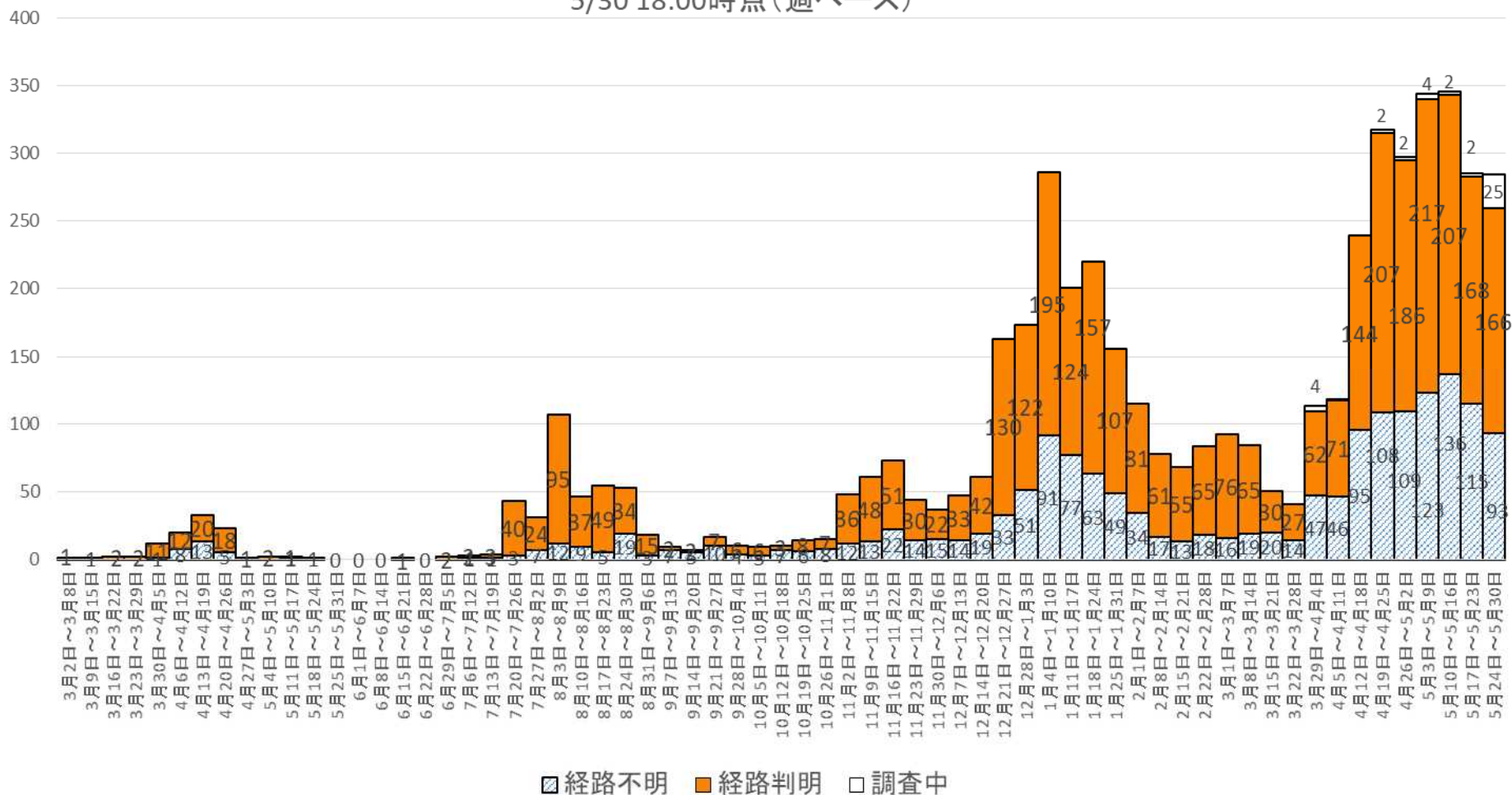
## 2) 市町別の累計陽性者発生状況



### 3) 県内の感染動向

#### ① 流行曲線(公表日別)(5月30日現在)

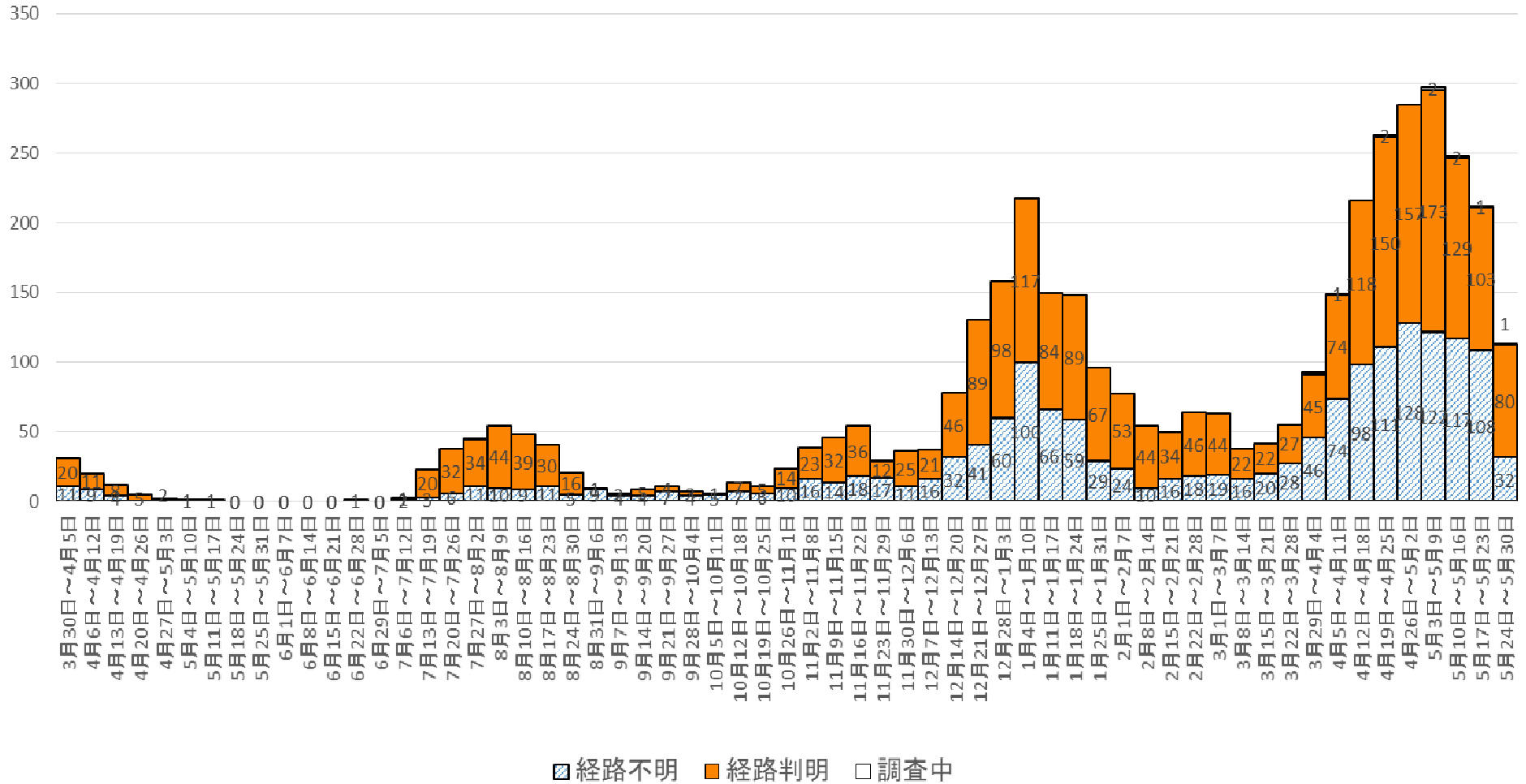
新型コロナウイルス感染症の流行曲線(公表日別)  
5/30 18:00時点(週ベース)



流行曲線：感染症の流行を経時的に観察し、流行の特徴を把握することができます。

## ②流行曲線(発症日別)(5月30日現在)

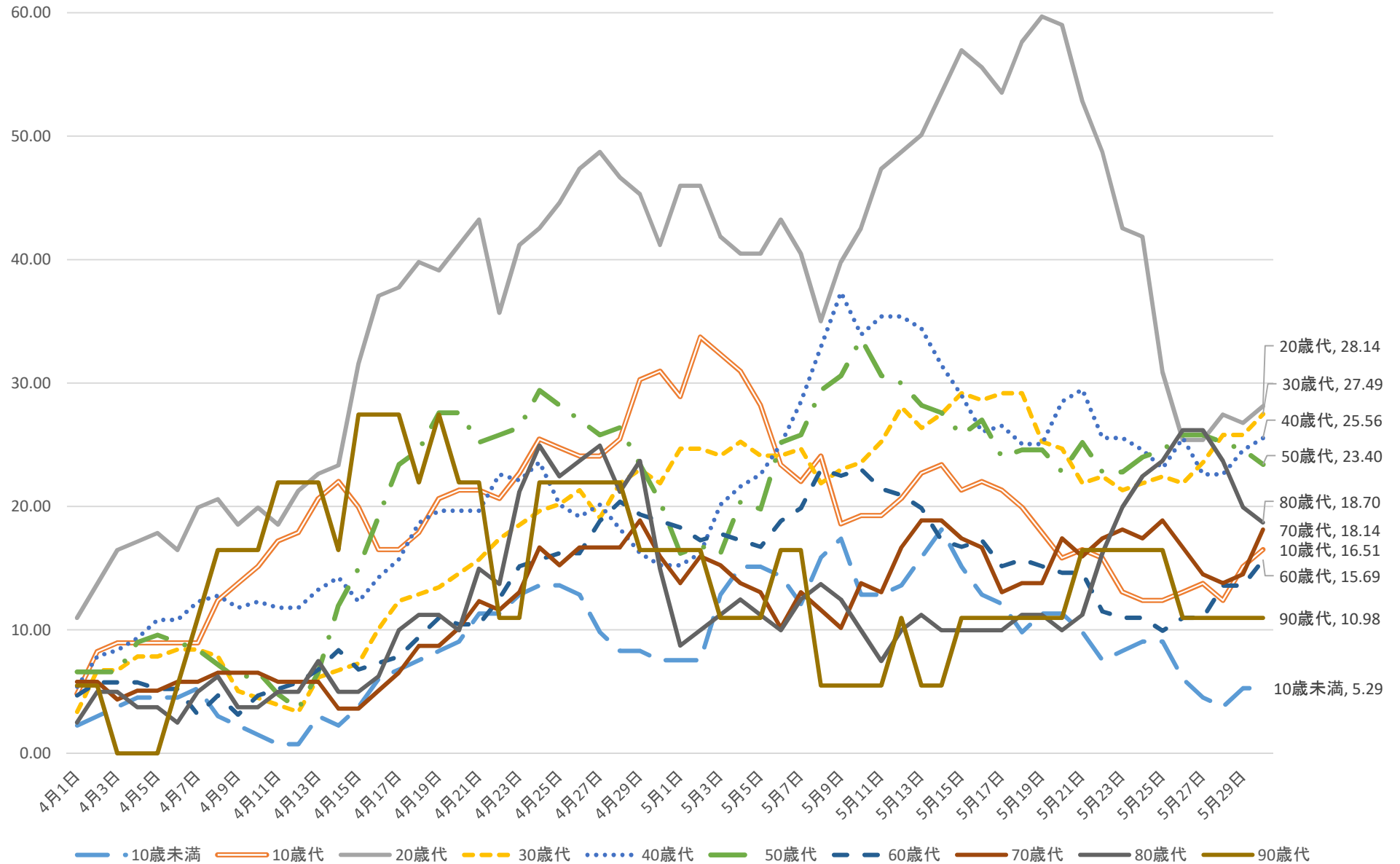
新型コロナウイルス感染症の流行曲線(発症日別)  
(無症状者は除く)5/30 18:00現在(週ベース)



注)無症状者を計上していません。今後5/30以前に発症した患者が届出されることがあります。

# 4)年代別 10万人あたりの新規感染者数推移

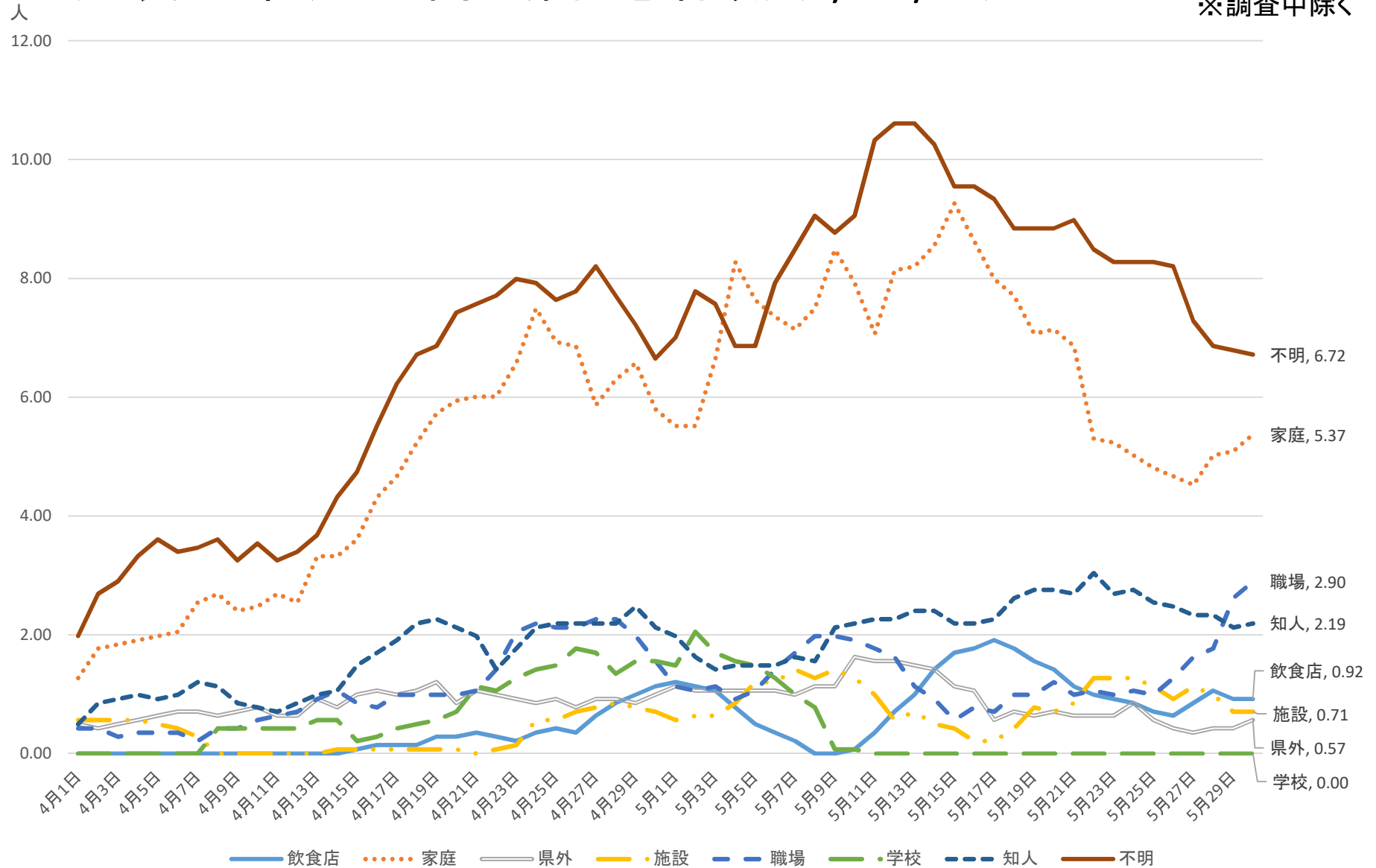
人 (公表日 直近7日間の累計患者数) (4/1-5/30)



# 5)陽性者の感染経路(10万人あたり)推移

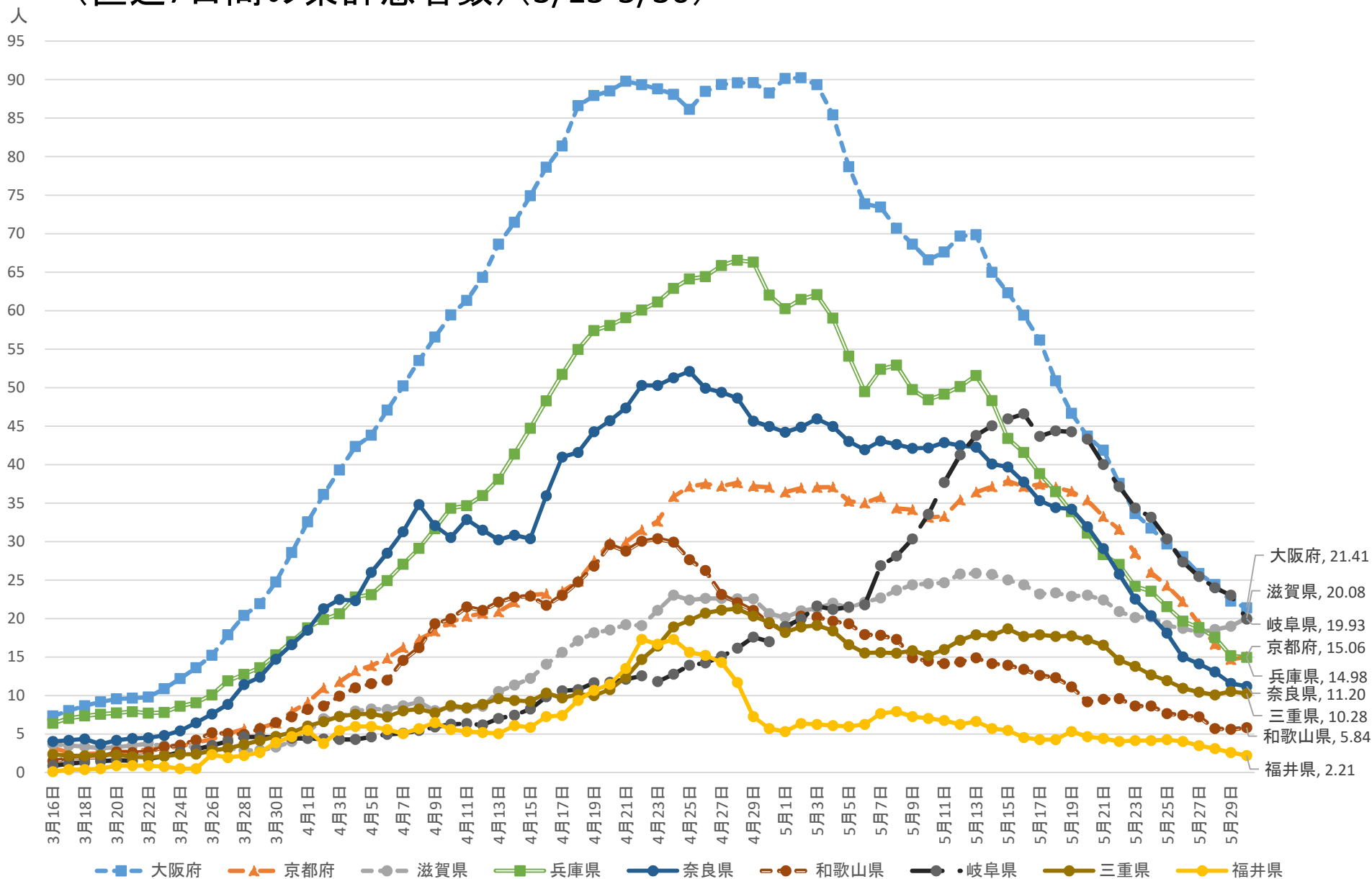
(公表日 直近7日間の累計患者数)(4/1-5/30)

※調査中除く



# 6) 近隣府県の10万人当たりの新規感染者数の推移

(直近7日間の累計患者数)(3/15-5/30)





## 2、県内の感染状況と体制について(5/30現在)

### 1) 県内の病床数および宿泊療養施設の状況

	県内 病床数					県内 宿泊療養 部屋数					
		入院者数			空床数		療養者数			清掃・修理待ち	空数
			県内発生	その他				県内発生	その他		
総数	362	261	258	3	101	400	130	130	0	128	142

### 2) 県内の陽性者発生状況

項 目	陽性者数累計	現在 陽性者数							入院予定等	宿泊 療養	退院等	死亡
			入院中									
				重症	中等症	軽症						
PCR検査数	89,038	456	261	13	67	181	64	131	4,541	79		
(うち行政検査分)	29,335										5,076	
(うちその他検査分)	59,703											
							(うち自宅待機)	18)				
抗原検査数	39,320						(うち自宅療養)	46)				

重症：人工呼吸器またはECMO(体外式膜型人工肺)が必要

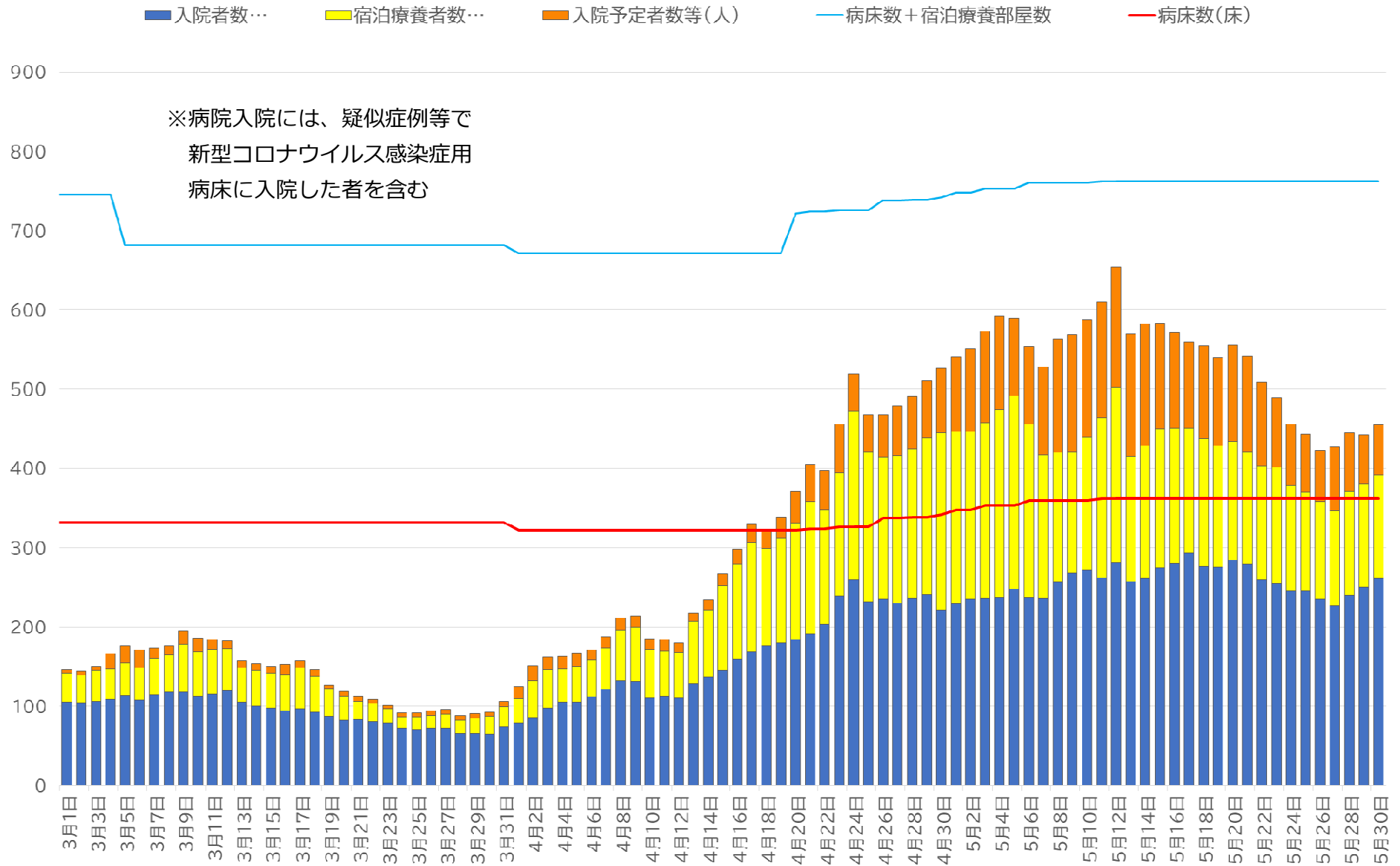
中等症：酸素投与が必要または摂食不可能

軽症：無症状または酸素不要、摂食可能

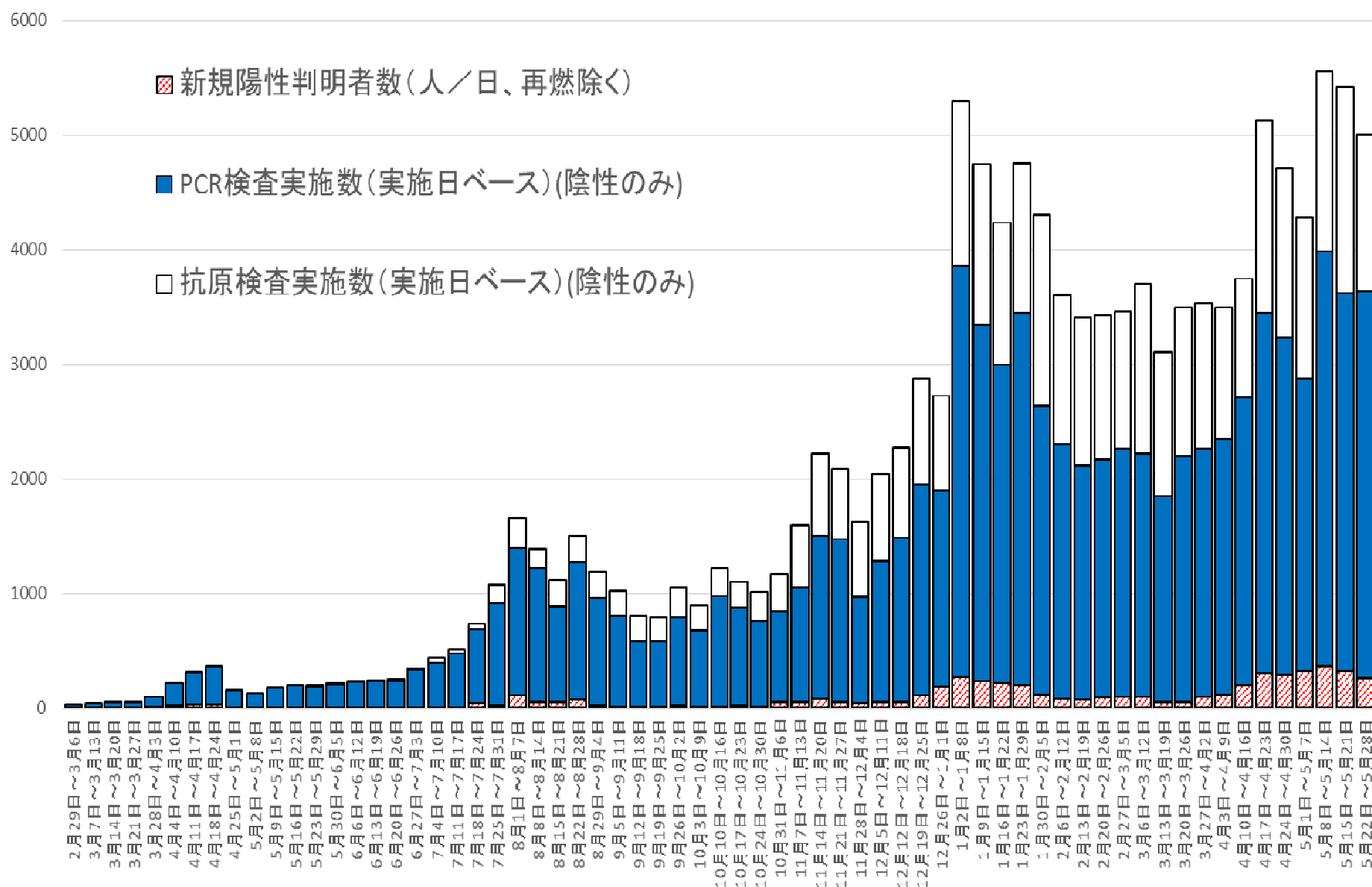
重症者以外のICU(集中治療室)利用者数

2人

### 3)入院医療体制について



## 4)PCR等検査の状況(陰性確認を除く)



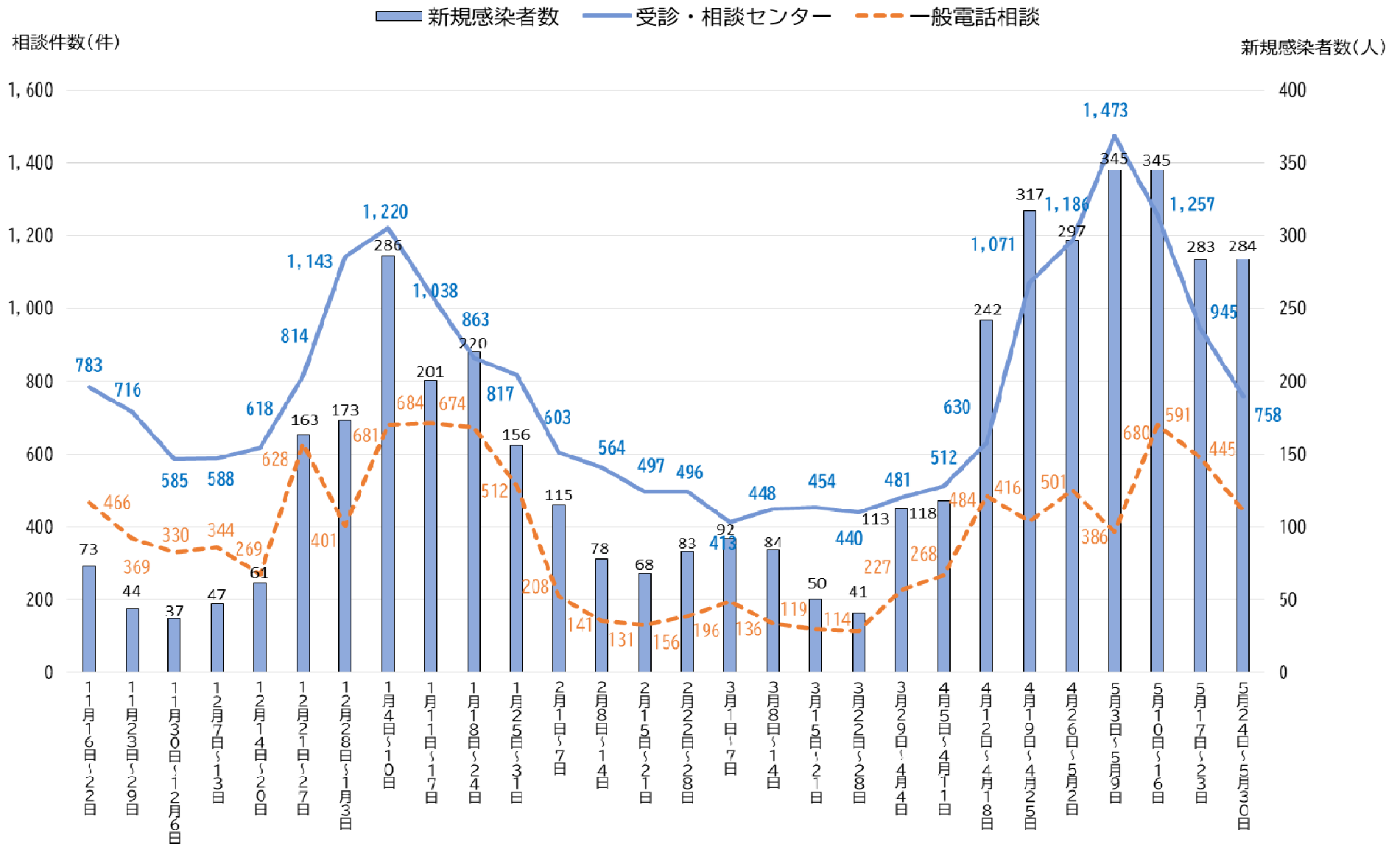
## 5)陽性率(7日間移動平均)



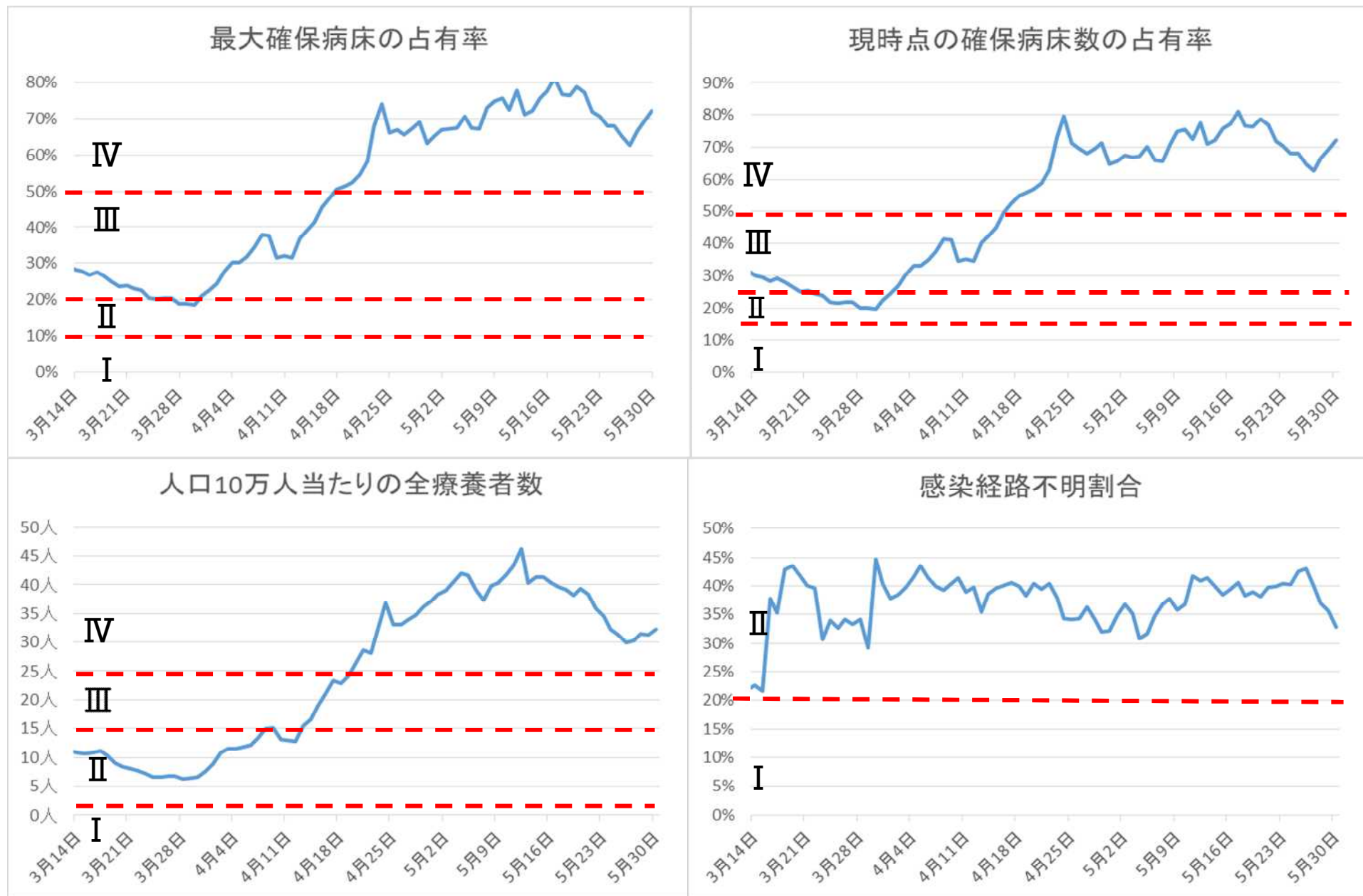
- 陽性率の7日間の移動平均(その日までの7日間の平均)を見ると、5月28日現在の陽性率は5.5%でした。

# 6)相談体制について

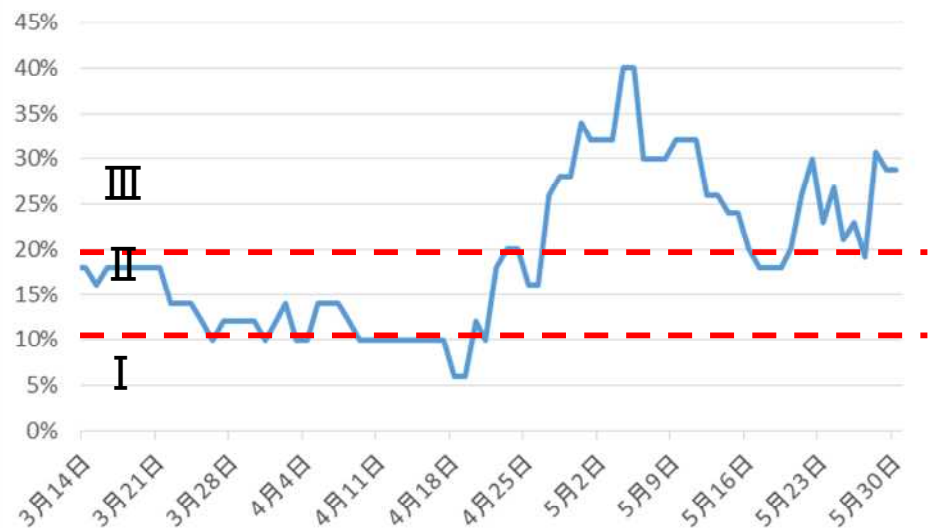
## 相談件数と新規感染者数（週計）



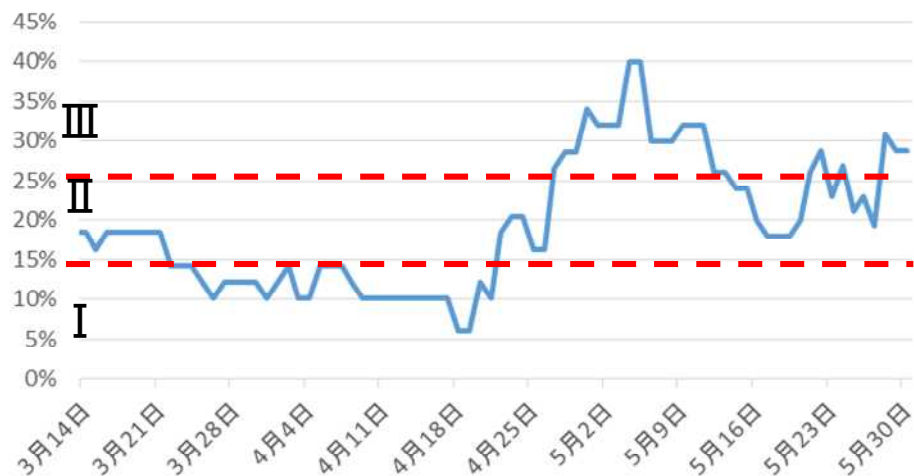
## 7)その他の県内の感染動向



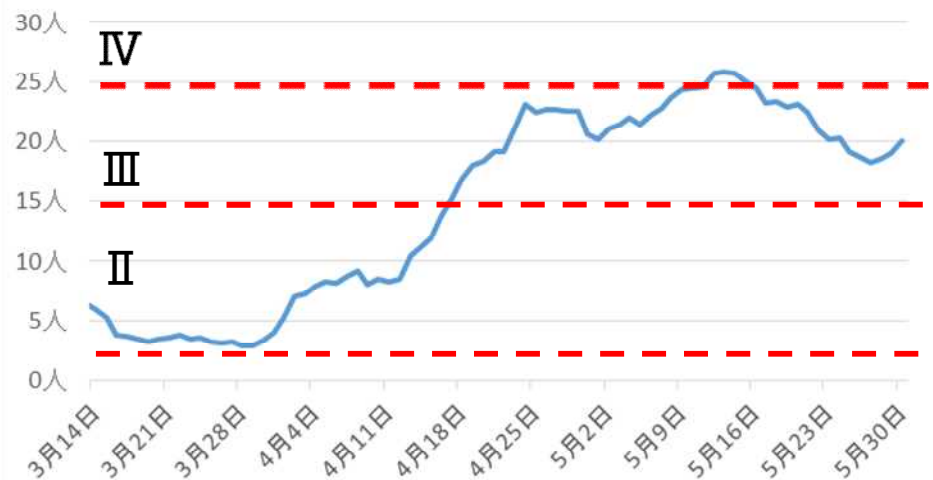
重症者用病床の最大確保病床の占有率



重症者用病床の現時点の確保病床数の占有率



直近1週間における人口10万人  
当たりの新規報告数



## 評価(5/24~5/30の感染状況)

- 近隣府県では、新規患者数が減少傾向にありますが、値としては3月中旬と比較して高い状態です。
- 本県では、新規患者数は高い値が続いており、横ばい状態にあります。また、近隣府県と比較すると10万人当たりの新規感染者数は、大阪府に次いで高い値となっています。
  - 20歳代は減少していますが、20-50歳代が高い値を示しています。
  - 明らかなリスク行動である家族以外とのカラオケや飲食が関連すると考えられる高齢者の患者が報告されています。
  - 職場、医療機関、社会福祉施設、飲食店や高齢者施設等、様々な場所でクラスター事例を認めています。
  - 病床の占有率および人口10万人当たりの全療養者数は、ステージⅣの水準で推移しており、継続して医療体制非常事態下にあります。
- 家庭内の感染は、減少傾向にありますが、高い値で推移しており、引き続き家庭内での感染予防対策が必要です。
- 特定のリスク行動を認めない患者も多いため、すべての場面で家族以外の人との距離を確保することおよび3密を回避することが必要です。
  - 緊急事態宣言区域等感染拡大地域への不要不急の往来は控えてください。やむを得ず緊急事態宣言区域等感染拡大地域へ行く際は、会食および3密環境での他者との接触は控えてください。
  - 感染拡大地域に行った場合は、家庭内でも基本的な感染予防対策を行ってください。
    - ・帰宅時および飲食前には手洗い ・咳エチケットの実践
    - ・タオルの共有をしない ・部屋の定期的な換気 ・こまめな共有部分の消毒